

# 平成27年度事業報告

## ＜全般的な状況＞

### 【観光庁予算、倍増へ】

平成27年12月24日、政府が閣議決定した2016年度予算案では、「名目国内総生産（GDP）600兆円」の達成に向けて、新たな成長産業と目される観光産業の育成が重視されている。観光庁関係予算は2015年の99億円から200億円へと倍増した。これは概算要求額142億円を大幅に超える異例の手厚い措置となっている。

観光庁関係の予算については、これまではプロモーション中心の予算措置がなされてきたが公衆無線LAN「WiFi」など、新たにインフラ整備にも予算が割かれることとなった。また、「地方創生のための観光地域づくり」のために前年比約2.7倍の予算が盛り込まれた。その中でも特に「広域観光周遊ルート形成促進事業」が拡充されている。これは、広域観光周遊ルート開発のために観光の専門家を派遣し、モデルルートの形成と磨き上げに取り組む事業である。

観光は、力強い地域経済を取り戻すための重要な柱であるが、地域間競争に打ち勝つためには、顧客ニーズ志向で、かつ、広域的な取り組みをさらに推し進める必要がある。

### 【もうひとつの京都】

京都縦貫自動車道が全線開通した平成27年度は「海の京都」のターゲットイヤーに位置付けられ、「海の京都博」など多彩な取り組みが展開された。京都丹波高原国定公園が新規指定（3月25日）された平成28年度は「森の京都」のターゲットイヤーとして位置付けられ、8月11日から11月30日までを中心に「森の京都博」が展開される予定である。

### 【日本版DMO】

観光庁では現在、DMO（Destination Management/Marketing Organization）すなわち、「観光地経営の視点に立って観光地域づくりを行う組織」を国内各地で形成・確立することをめざし「日本版DMO候補法人登録制度」事業を実施している。

海の京都観光推進協議会（当観光連盟が事務局）では、平成27年度がターゲットイヤーであった「海の京都」の取組みの課題等を踏まえ、マーケティング、CS（顧客満足）、プロモーション等の専門人材を配置し、海の京都圏全体で、調査等に基づく科学的なアプローチによるブランド化や観光地域づくりを推進するため次のステージとしてDMO設置に向け登録申請をした。

## <取組状況>

### 1 組織活動の強化

#### (1) 会員数の状況

平成27年3月31日(火)の会員数 294会員  
平成28年3月31日(月)現在の会員数 294会員  
(平成27年度の異動状況 入会 6会員、退会 6会員)

#### (2) 理事会及び総会の開催

◇理事会(第1回) 平成27年5月22日(金) 理事12名、監事2名出席  
役員を選任(総会上程案)と観光関連事業功労者等表彰について報告し、平成26年度の事業報告案と収支決算案、平成27年度の事業の変更計画案及び補正予算案について承認を得た。

◇総会 平成27年6月17日(水) 出席会員 204名(委任状を含む)。  
平成26年度の事業報告と平成27年度の事業計画及び収支予算等を報告し、役員  
の選任と平成26年度収支決算について承認を得た。

◇理事会(第2回) 平成27年6月17日(水) 理事13名、監事3名出席  
理事全員の同意、監事の確認を得て、会長、副会長、専務理事を選任した。

◇理事会(第3回) 平成28年3月16日(水) 理事16名、監事2名出席  
平成27年度事業の実施状況を報告し、平成27年度補正収支予算案、平成28  
年度事業計画案及び収支予算案について、承認を得た。

#### (3) 観光関連事業功労者等の表彰

- ・平成27年4月13日(月) 観光関連事業功労者表彰選考委員会
- ・平成27年6月17日(水) 観光関連事業功労者表彰(観光連盟総会にて)

表彰区分	受彰者数
観光功労者	8名(知事表彰2名、会長表彰6名)
優良従業員・職員	15名(知事表彰1名、会長表彰14名)
優良観光団体	会長表彰1団体

## 2 観光情報発信機能の強化

### (1) 京都総合観光案内所(京なび/京都駅ビル内)の利用状況

窓口問合せ数	日本人	外国人	合計
27年度	431,115人 (94.9%)	393,725人 (121.6%)	824,840人 (106.0%)
26年度	454,163人	323,680人	777,843人

( )は対前年比(電話相談件数を除く)

### (2) 京なびでの企画展示(市町村観光協会等の観光PRコーナー)

4月	上旬	桜だより
	下旬	大河ドラマ誘致 明智光秀・細川ガラシャ特集
5月	上下旬	春のおでかけ特集
6月	上下旬	初夏のおでかけ特集
7月	上下旬	さあ、海の京都へ
8月	上旬	
9月	下旬	山城 秋の見どころ特集
	上下旬	
10月	上下旬	秋のおでかけ特集
11月	上下旬	紅葉だより
12月	上下旬	冬のおでかけ特集
1月	上旬	除夜の鐘・初詣
	下旬	フォトコンテスト特集
2月	上下旬	早春のイベント特集
3月	上旬	
	下旬	桜だより

併せて、京都駅からひと足のばしで行くことができる府内の観光スポット、イベントなどを電子ポスターで掲示した(26件)。

### (3) 丹後観光情報センター(天橋立ターミナルセンター内)の利用状況

	来訪者数(うち外国人)	電話問合せ	合計
27年度	59,386人(8,898人) (139.2% (141.7%))	7,164件 (105.0%)	66,550件 (134.5%)
26年度	42,654人(6,276人)	6,819件	49,473件

( )は対前年比

#### (4) 「観光だより」の発行

府内の行催(祭)事、花だより、味覚などを、各市町村等の協力により四半期ごとに取りまとめ、Webサイト上で発行するとともに、ダウンロードできるようにし、利便性の向上を図った。

発行日 : 「夏・秋号」平成27年5月26日(火)  
「秋・冬号」平成27年8月27日(木)  
「冬・春号」平成27年11月25日(水)  
「春・夏号」平成28年2月24日(水)

#### (5) 京都市営地下鉄中吊り広告の掲載

今年度から新たに、京都府内各地の催し等について京都市営地下鉄の中吊り広告として、掲載している。

	テーマ	掲載内容	市町村
5月号	初夏の花のみどころ	三室戸寺	宇治市
		綾部バラ園	綾部市
		柳谷観音楊谷寺	長岡京市
6月号	(海の京都博)		
7月号	(海の京都博)		
8月号	宇治川の鶺鴒	宇治川の鶺鴒	宇治市
9月号	夢コスモス園	夢コスモス園	亀岡市
10月号	京都・南山城の古寺へ	笠置寺	笠置町
		海住山寺・岩船寺・浄瑠璃寺	木津川市
		酬恩庵一休寺	京田辺市
11月号	ゆったり紅葉スポット	けいはんな記念公園「水景園」	精華町
		京都府立植物園	京都市(植物園)
		向日神社	向日市
12月号	イルミネーション	京都イルミエール	南丹市
		TWINKLE JOYO 2015	城陽市
		琴滝イルミネーション 冬ほたる2015	京丹波町
		観覧温室の夜間開室とイルミネーション	京都市(植物園)
1月号	かやぶきの里「雪灯廊」	かやぶきの里「雪灯廊」	南丹市
2月号	(京都和食の祭典2016)		
3月号	お茶の京都の梅・桜スポット	青谷梅林の梅	城陽市
		背割堤の桜	八幡市
		大御堂観音寺の桜	京田辺市

※各月9日～約2週間の掲載

## (6) 観光情報データベースの整備と管理

- ・Webサイトの閲覧者の平均滞在率を高めるため、次の改修を行った。〈新規〉
  - －Web サイト トップページに「電子ポスター欄」設置(5秒間隔で画像切替)
  - －新着情報のリスト表示をサムネイル画像付きへ変更
  - －トップページから直接、「京都巡悠」動画再生ページを開けるよう改善

### ・Webサイトのアクセス状況

	27年度	26年度
訪問者数	1,487,311 件	1,366,174 件
1日あたりの訪問者数	4,075 件	3,743 件
ページビュー(PV)	18,958,282 PV	16,119,473 PV
1日あたりのページビュー	51,940 PV	44,160 PV

### ・Webサイトでの新着情報の発信

新着・注目情報提供数 92件

- ・Twitter 投稿枠 ※連盟HPのトップページに会員専用の投稿枠を設けている。

連盟会員による連盟HPからの直接ツイート数 190件

### ・市町村観光パンフレットダウンロード提供

PDF ファイルダウンロード提供数 56件

### ・花だよりの提供

桜の見どころ	137か所	桜の見どころ	149か所
つつじ・さつきの見どころ	39か所	梅・椿の見どころ	137か所
あじさいの見どころ	20か所		

### ・その他の情報提供

観光農園(ぶどう・梨)の案内	9か所	除夜の鐘の案内	36か所
観光農園(くり・いもほり・柿)の案内	13か所	初詣の案内	19か所
冬の味覚の案内	23か所	節分の案内	25か所

## (7) 広報・宣伝の支援

・後援件数 107件

・フィルムライブラリー写真データ提供数 54件 249枚

## (8) 桜の開花情報及び紅葉情報の提供

府内各地の桜の開花情報及び紅葉情報を定期的に市町村・観光協会の協力を得て収集し、主な関係先へ送付するとともに、Webサイトでの情報発信を行った。また、京都総合観光案内所と丹後観光情報センター、京都府庁に看板掲示し、観光客の利便を図った。

区分	表示件数	掲示期間
桜開花情報	京都市域45か所(比叡山2か所含む) 府域56か所	平成27年3月19日 ～4月16日
紅葉情報	京都市域71か所(比叡山を含む) 府域51か所	平成27年10月22日 ～12月10日
桜開花情報	京都市域45か所(比叡山2か所含む) 府域56か所	平成28年3月17日 ～4月14日

### (9) 観光情報ファイルの提供

(公社)日本観光振興協会に対し、府内観光情報の提供を行い、同協会の広報媒体を活用して広く情報発信を行った。

また、スマートフォンアプリ「旅ぷら関西」や、平成26年2月から実証運用を開始した「観光・防災アプリ KYOTO Trip+」に観光情報を継続提供し、平成27年度から公開した「森の京都」観光情報サイトともデータ連携を行っている。

### (10) 観光案内所の周知

京都府内の観光お問い合わせ先を紹介する観光案内所一覧のチラシを作成するとともに、「京なび」などに配架した。

### (11) 観光振興への拠出

(公社)日本観光振興協会が実施する広域観光振興事業に協力するため、拠出を行った。

## 3 観光客誘致対策の強化

### (1) 観光PRツール作成による広報宣伝

府内の「春の花ガイドマップ」「海水浴場ガイドマップ」「花火大会ガイド」「紅葉みどころガイド」「除夜の鐘&初詣」を作成し、Web サイトから印刷できるようにするとともに、「京なび」に配架した。

また、森の京都の観光ガイドブック「森の京都で遊ぼう!」、お茶の京都のPRグッズとしてクリアファイルを作成した。

### (2) 京都縦貫自動車道開通時期に合わせた「京都府観光マップ」の作成

昨年7月の京都縦貫自動車道の全線開通に合わせ、京都府北中部等への一層の観光誘客を図るため、観光マップを作成した。

発行部数：20,000部

(3) 京都府・JR西日本観光連携協議会(事務局:当観光連盟)

JR西日本と協働し、乙訓・山城・南丹地域を対象にJR沿線の観光PRを行う協議会総会を11月20日(金)に開催し、フライヤー「ひと足のばしてもっと京都新発見」を時点修正して増刷するとともに、JR西日本広報紙「西 Navi 2016 年3月号」を活用して「戦国の歴史をたどる旅～光秀・ガラシャそれぞれの戦国～」をPRした。

(4) 京都・西の観光推進協議会(事務局:当観光連盟)

9月7日(木)に総会を開催し、平成26年度の事業報告と平成27年度の事業計画について承認を得た。

「京都・西の観光」エリア(向日市、長岡京市、大山崎町、亀岡市、南丹市、京丹波町、京都市西部地域)の観光の魅力をPRするため、専用の Web サイトで発信するとともに、次の事業を実施した。

①観光魅力PR展

開催日時	会場	内容
12月20日(日) 10時～16時	道の駅 「京丹波 味夢の里」	地元市町、バス・鉄道会社などのブース出展 (観光パンフ類配布、観光アンケート実施、 ガラガラ抽選会、ご当地キャラ大集合)
1月16日(土) 12時～17時	阪急梅田駅	

②新しい旅の提案事業(京都定期観光バス)

京阪バスと連携して定期観光バスのコース4本を企画し、3月～4月に実施。

コース	価格	催行日・所要時間		参加人数
光秀・ガラシャの道	8,500円	3月 6日(日)	約7時間	大人23名
日本の元祖エコ住宅『聴竹居』とお酒めぐり		3月 7日(月)		大人11名
産業観光と丹波の味『宮本屋』		3月 7日(月)		大人19名
たけのこ三昧	11,000円	4月15日(金)	約6時間	大人15名

③乙訓歴史探訪ミステリークイズラリー(3月19日(土))

④造成した上記バスツアーのPR記事をリビング新聞(2/13号)に掲載

(5) コンシェルジュ等観光情報現地説明会

京都市域のホテル・旅館など宿泊施設のコンシェルジュ等に対して、府域の観光情報を提供し、実際の現地訪問によって各地の観光資源の魅力を体感してもらうことにより、京都市内からの誘客を促進するために実施した。

・日 程:平成28年2月24日(水)

- ・訪問先: 松尾寺、赤れんがパーク、舞鶴引揚記念館、五老スカイタワー ほか
- ・参加者: 11施設15名

#### (6) NHK大河ドラマ誘致推進協議会との連携

NHK大河ドラマ誘致推進協議会(京都府の8市1町と、兵庫県2市、福井県1町の行政・民間団体で構成。当観光連盟も参加)では、大河ドラマの題材として戦国武将の明智光秀とその娘 細川ガラシャ、明智光秀の盟友の細川幽斎とその息子でガラシャの夫でもある細川忠興、この4人の親子・夫婦の絆を描く物語を NHK に提案しているところであり、当観光連盟でも雑誌『歴史人』とのコラボ記事掲載や京都総合観光案内所での企画展の開催、専用 Web ページ・電子パンフレットの公開を行い、誘致活動を支援した。

#### (7) TANTAN ロングライドとの連携

海の京都 TANTAN ロングライド 2015 実行委員会が主催する本事業について、前夜祭、当日の応援など開催の支援を行った。

- ・開催日 平成27年6月7日(日)
- ・会場 中丹・丹後地域一帯
  - Aコース「TANTAN ロングライド Aコース」 距離:190km  
参加者数: 430人(申込者: 452人)
  - Bコース「TANTAN ロングライド Bコース」 距離:100km  
参加者数:1,123人(申込者:1,199人)

#### (8) 京都版プレミアム付き観光振興券発行事業の実施<新規>

国の地方創生事業交付金(消費刺激・生活支援事業)を活用した「京都版プレミアム付き観光振興券発行事業」を実施した。

##### ① ～知と遊の冒険へ～プレミアム付き宿泊券(「海の京都博」記念)発行事業

発行枚数: 宿泊券 20,000枚(販売価格10,000円、  
プレミアム分4,000円)

販売方法: 全国コンビニエンスストア

※宿泊券については10月9日(金)に完売

##### ② 京都府旅のプラスα お楽しみチケット(お土産券)及び京もの愛用券付き旅行商品発行事業

発行枚数: お土産券 21,404冊(1,000円券×3枚)

京もの愛用券 647冊(3,780円分)

販売方法: 旅行会社と連携し、販売価格15,000円以上

(京もの愛用券は18,900円以上)の宿泊旅行商品の購入者へ贈呈



#### 4 戦略的な観光プロモーションの強化

##### (1) メディア連携タイアップ

情報発信力の高い新聞・雑誌・フリーペーパーを活用し、京都の旬の魅力を発信した。  
(雑誌6社、新聞1社、フリーペーパー1社)

発行日／ページ数	雑誌名／発行元	内 容
6月 5日(金) 1ページ	『月刊 歴史人 7月号』 KKベストセラーズ	京都縦貫自動車道沿線(京丹後～乙訓)のガラシャゆかりの地紹介。12万部
7月17日(金) 半5段	『夕刊フジ 7月17日号』 産経新聞大阪本社	海の京都博開催地域(7市町)のPR ※京阪神を中心に50万部発行
9月 5日(土) 全4段	『京あれこれ 秋号』 京都新聞社	南山城地域の古寺を紹介 ※東京メトロ138 駅で100万部配布
12月20日(日) 2ページ	『ひととき 1月号』 (株)ウェッジ	与謝野町・ちりめん街道を紹介 ※新幹線グリーン全席に1ヶ月配本
12月26日(土) 1ページ	『男の隠れ家 3月号』 (株)三栄書房	京都縦貫自動車道沿線(京丹後～乙訓)のガラシャゆかりの地紹介。15万部
1月23日(土) 2ページ	『SAVVY 3月号』 京阪神エルマガジン社	乙訓地域(楊谷寺のアロマ等)を紹介 ※京阪神を中心に17万部発行
3月 5日(土) 4ページ※表4含む	『月刊 歴史人 4月号』 KKベストセラーズ	編集部とコラボし、光秀・ガラシャゆかりの地やモデルコースを紹介。12万部
3月14日(月) 巻頭特集8ページ	まっぷる『ドライブ関西ベスト』 (株)昭文社	「もうひとつの京都」をテーマに府域周遊の観光スポットを紹介。10万部

##### (2) 京都新聞 連載企画『謎解きわがまち』の掲載調整(P.23～ 新聞記事掲載)

地域の人しか知らない穴場観光情報を、読者に興味を持っていただけるよう謎解き方式で京都新聞に連載(隔週金曜)するにあたり、同紙及び各観光協会等との調整を行った。  
京都新聞連載「謎解きわがまち」(各地域の観光情報) ※当観光連盟が掲載調整

5/ 1	亀岡市	大井神社	10/ 2	京田辺市	大住隼人舞
5/15	八幡市	石清水八幡宮	10/16	与謝野町	旧伊藤医院
5/29	伊根町	舟屋	11/ 6	綾部市	アンネの像
6/12	南丹市	賀善寺	11/20	宇治田原町	古老柿
6/26	木津川市	磨崖仏	12/ 4	舞鶴市	漁港・舞鶴
7/10	京丹後市	金刀比羅神社	1/ 8	笠置町	富士山信仰
7/24	京丹波町	質志鍾乳洞	1/22	精華町	稲屋妻城跡
8/ 7	城陽市	寺田いも	2/26	久御山町	巨椋池干拓田
8/28	福知山市	福知山城	3/15	南山城村	大河原発電所
9/11	宮津市	化粧地蔵			

### (3) 第23回京都観光プロモーション会議の開催(於. 東京)

首都圏の旅行会社や鉄道・航空会社に対して、府域の魅力ある観光資源などを紹介・宣伝し、商品造成を働きかける会議を東京で開催した。

- ・日 程：平成27年9月10日(木)・11日(金)
- ・場 所：都道府県会館会議室
- ・内 容：府域全体及び各地域からのプレゼンテーション、各市町・観光協会等の個別商談会
- ・参加旅行会社：10グループ  
JTB・JCBトラベル、近畿日本ツーリスト、日本旅行、クラブツーリズム、東武トップツアーズ、阪急交通社、JR東日本、JR東海・JR東海ツアーズ、日本航空・JALパック、ANAセールス
- ・京都府側の参加団体：10グループ  
宮津市・伊根町、舞鶴市、南丹市、亀岡市、長岡京市、宇治市、八幡市、京田辺市、木津川市、府立植物園

### (4) 観光プロモーション会議・京都の開催(於. 京都テルサ)

京都及び関西圏の旅行会社担当者に対して、府域の観光資源を紹介・宣伝する会議を京都で開催した。

なお、旅行会社の商品造成に有効な情報(代売手数料や特別体験プログラムなど)を提供できるように、事前準備として希望する市町との勉強会・模擬商談会を行った。

- ・日 程：平成28年2月25日(木)
- ・場 所：京都テルサ 西館3階 会議室
- ・内 容：各観光協会等と旅行会社の個別商談会
- ・参加旅行会社：5社 32名  
JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、クラブツーリズム、JR東海ツアーズ
- ・京都府側の参加団体：11グループ  
京丹後市、舞鶴市、福知山市、南丹市、亀岡市、長岡京市、宇治市、八幡市、京田辺市、木津川市・笠置町・南山城村(いづみ路観光協議会)、府立植物園

## 5 観光イベントの実施

### (1) 鴨川納涼2015の実施(事務局:当観光連盟)

鴨川美化啓発活動として昭和44年から開催され、京都の夏の風物詩として府民や観光客に定着している「鴨川納涼」について、平成26年度からは京都府を中心とする鴨川納涼実行委員会の主催となった。「京の七夕」と一体的に開催し、河川愛護・環境保全を啓発し、全国及び府内の観光・物産の振興を図り、交流と憩いの場を提供した。

- ・日 程：平成27年8月1日(土)・2日(日)

- ・場 所:鴨川 三条大橋～四条大橋間河川敷
- ・内 容:全国郷土エリア(京都ふるさとの集い連合会(京都にある各県人会)による全  
国ふるさと産品展示即売エリア、32道県から出展)  
府内市町村エリア(8市町から11ブース出展)  
普及啓発・観光案内エリア、染織・伝統文化啓発エリア、  
友禅流しファンタジー
- ・ステージ出演:中央ステージ 計18組、鴨川ふれあい空間ステージ 計21組
- ・参加者:230,000人(8月1日 130,000人、8月2日 100,000人)

## (2)「京の七夕」事業への参画

「願い」をテーマに、観光や伝統産業の振興、伝統・文化の継承を図るため、旧暦の7月7日を中心に6年目を迎えた『京の七夕』に実行委員会の一員として参画した。

- ・開催期間:平成27年8月1日(土)～10日(月) 10日間  
点灯時間 19時～21時30分  
鴨川清掃活動 8月11日(火)  
たなばた願文お焚き上げ 8月16日(日)
- ・開催場所:堀川会場、鴨川会場
- ・参加者数:762,000人(前年比117%)  
(鴨川会場 441,000人、堀川会場 321,000人)

## (3)「京の味めぐり技くらべ展」での観光PR

府内の食品・工芸品が一堂に会し、展示販売を行う恒例行事「第18回京の味めぐり技くらべ展」の開催に併せて、会場の一角に観光案内コーナーを設け、「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」など府内観光情報の提供、発信を行った。

- ・期 間:平成27年9月9日(水)～15日(火) 7日間
- ・場 所:大丸京都店
- ・出展者数:74社 工芸24(3)、食品51(13) ( )は新規で内数
- ・観 光PR:京都丹波観光協議会、  
(公社)宇治市観光協会、  
海の京都観光推進協議会

## (4) イベント会場・観光展での観光PR

公益社団法人日本観光振興協会関西支部の関西観光展をはじめ、各種行催事での機会をとらえて観光ブースの出展を行うなど、府域観光のPRに努めた。

- ・ 4月11日(土)～12日(日) 鴨川茶店(府立植物園西側の半木の道)
- ・ 8月 1日(土)～ 2日(日) 鴨川納涼(鴨川三条～四条間)
- ・10月24日(土)～25日(日) ほんまにええとこ関西観光展 in 広島

- ・ 2月 5日(金)～ 7日(日) ほんまにええとこ関西観光展 in 横浜

## 6 国際観光振興の対策強化

### (1) インバウンド商談会への参加

- ・ 名 称: VISIT JAPAN Travel Mart 2015
- ・ 日 程: 平成27年9月25日(金)～27日(日)
- ・ 場 所: 東京ビッグサイト(東京都江東区有明)
- ・ 対 応: (公社)宇治市観光協会、(一社)亀岡市観光協会と合同参加
- ・ 内 容: 面談バイヤー数 14か国36社 ※ツーリズムEXPOに併せて開催

### (2) インバウンドセミナーの開催

京都府とともに、海の京都エリアへのインバウンド誘客を図るため、観光関連団体や観光事業者を対象とした訪日インバウンドセミナーを開催した。

- ・ 日 時: 平成28年3月4日(金)午後1時30分～午後4時10分
- ・ 場 所: みやづ歴史の館 文化ホール
- ・ 内 容: 基調講演、パネルディスカッション

### (3) 海外誘客のための実行委員会等への参画

#### ①京滋国際観光誘客推進事業

京滋国際観光誘客推進委員会(京都府、滋賀県、びわこビジターズビューロー、当観光連盟)の事務局を担当し、5月28日(木)に総会を開催した。

国のビジット・ジャパン地方連携事業を活用して、12月7日(月)～9日(水)にマレーシアの現地エージェントへのセールスコールを実施した。また、3月11日(金)～14日(月)にはマレーシア旅行博と商談会への出展を行った。

#### ②海外有力プレス関係者等招請事業

海外有力プレス関係者等招請京都委員会(京都府、京都市、京都市観光協会、京都文化交流コンベンションビューロー、当観光連盟)の事務局を担当し、5月14日(木)に総会を開催し、アジアをはじめとする海外のプレス関係者等を招請して、京都取材への協力を行った。

## 7 京都観光を担う人材との連携・育成

### (1) 観光ボランティアガイド団体との連携

府内各地域の観光の未来を担う人材の育成・活用のため、観光ボランティアガイド団体との連携を深めた。

- ・ 5月21日(木) 京都SKY観光ガイド協会定期総会
- ・ 7月23日(木) 京都府観光ボランティアガイド団体連絡協議会総会

- ・10月 5日(月) 現地研修会(舞鶴市、宮津市)
- ・1月19日(火) ガイド団体地域連携会議(京都市域)
- ・3月 2日(水) ガイド団体地域連携会議(北部地域)

## (2) 新・観光おもてなし未来塾(国の地域人づくり事業)の開催

近年増加している海外からの観光客に対応するため、府内の観光業従事者を対象に、ムスリムの文化や食生活についてのセミナーを開催した。

- ・開催期間:平成27年8月20日(木)～10月1日(木)の間で計6回
- ・会場:京都タワーホテル(おもてなしセミナー)  
京の食文化ミュージアム・あじわい館(調理・試食セミナー)
- ・受講者:受講生 10名  
オブザーバー 10名
- ・内容:おもてなしセミナー(3回)  
調理・試食セミナー(3回)

## (3) 観光アドバイザー派遣事業<新規>

観光振興の取組を進めるうえで直面している課題について、解決の糸口を提供するため、府内各市町村及び観光協会を対象に、登録アドバイザーの派遣を行った。

(11月事業開始。派遣申請のあった府内市町村・観光協会に派遣。)

分野	登録アドバイザー	派遣実績
情報発信	(株)ティーゲート ニューツーリズム事業部長 大谷晴信	1回
	府広報課マーケティングプロデューサー 鳥居 聡	
インバウンド	(株)デ일리・インフォメーション関西 ※法人登録	-
	(特非)日本ハラル協会 ※法人登録	
観光まちづくり	(特非)グローバルキャンパス理事長 大社 充	3回
	地域観光プロデュースセンター代表 吉見精二	
	神戸山手大学学長補佐・教授 小野田金司	
	田辺市熊野ツーリズムビューロー代表 多田稔子	
近畿大学経営学部教授 高橋一夫		
他地域連携	歴史街道推進協議会部長 井戸智樹	-

## 8 府内の地域間連携等の促進

### (1) 「ネットワーク会議」の開催<新規>

府内各地域の意見交換・交流、課題の検討、情報の共有を図るため、府内各市町村・観光協会の参加を得て「ネットワーク会議」を開催した。本年は観光まちづくりの専門家を招いて、海外のDMOの事例を紹介いただいた。

- ・12月21日(月) メルパルク京都にて開催。

- ・近畿大学経営学部 高橋教授による講演を実施。  
(テーマ「観光における地域連携の課題と推進組織(DMO)構築への示唆」)

## (2) 「地域連携会議」の開催

府、当観光連盟、府内各市町村・観光協会の取組状況について、情報の共有を行う「地域連携会議」を開催した。

- ・3月18日(金) 京都タワーホテルにて開催。
- ・府内各市町観光協会の事務局長、市町村観光担当課長等が参加

## (3) 「あり方検討会」の開催<新規>

全国各地が観光による地域創生を目指す中、地域間競争に打ち勝つために、京都府及び当観光連盟が取り組むべき観光施策を検討した。

(具体的方策の検討結果)

- ・京都観光全体のマネジメント (府域の観光地域づくりや人づくりの支援体制の構築)
- ・インバウンド誘客を図るための、国内各エージェント等との人的ネットワークの構築
- ・旅行業業務の展開 (府域の各地域の観光資源の発掘・磨き上げ支援 など)
- ・会員支援事業の展開 (会員情報の発信強化 など)